

取扱説明書

Lightning FMトランシミッター TKIT04LK

本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようしてください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 車の運転中は、本製品ならびに機器を絶対に操作しないでください。事故の原因になります。
- 本製品は車載専用です。
指定の電圧以外の電源で使用すると、発熱、発火、感電、ケガや故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 安全上ため、本製品および接続する機器を、運転に支障をきたす場所、エアバッグなどの動作時に支障をきたす場所には置かないでください。ケガ、事故の原因になります。
- 本製品を水につつけたり、濡らさないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でわらしないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を直射日光の当たる場所、炎天下の密閉された車内などや、湿度の高い場所では使用、保管をしないでください。
- お手入れの際は必ず、本製品をシガーソケットから抜き、おこなってください。
シガーソケットから抜かないでお手入れをおこなった場合、感電、ケガ、故障の原因になります。
- 使用する前には必ず、各接続部を確認してください。
- ホリなどへの付着がある場合は、コネクタ部が変形・破損した場合は、使用をおやめください。ショート、火災の原因になります。
- ご使用になる前には必ず、シガーソケットの中心にハコのカスやほこりがないかチェックしてください。
- 分別・改造などを絶対しないでください。発熱、発火、感電、ケガの原因になります。
- 乳幼児・小児の手の届かない場所で使用、保管してください。ケーブルや本製品による事故や誤飲などの危険性があります。
- 本製品を火中に投したり、電子レンジ、オーブンなどで加熱したりしないでください。破裂、火災、ケガ、故障の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。事故、ケガ、故障の原因になります。
- 濡れたりはしたたら、安全のため本製品や接続している各機器にさわらないでください。落雷の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするような危険性のある場所に放置しないでください。ケガや事故の原因になります。
- また重い物を載せたり、落し下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。感電、発熱、発火、故障の原因になります。
- 本製品が傷んだり、シガーソケットへの差しこみが緩い場合は、使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。

火災、感電、故障、事故の原因となります。

感電、発熱、発火、故障の原因となります。

△注意 人が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

- 5℃～35℃の環境でご使用ください。それ以外の環境でのご使用は、おやめください。
- 過酷な温度条件下では保管しないでください。※-10℃～40℃内の環境下で保管してください。
- コネクタ端子は極端に水分を付着させたり、結露した状態で使用しないでください。電極部の腐食およびショートにより故障、破損などの原因になります。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでぬかないでください。本製品を傷める原因になります。
- ご使用後は、金属部にさわらないでください。高温になっていることがあります、火傷の原因になります。
- 車載や本製品やアンテナの位置関係などによりFM電波の受信度低下やノイズが発生する場合があります。
- 本製品に金属を近付けると、FM電波送信の妨げになります。

シガーソケットの差し込みが極端に悪い場合は、無理に差し込まないでください。 ケガ、故障の原因になります。

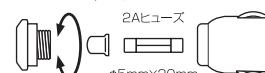
必ずエンジンをかけた状態でシガーソケットに挿してください。また、エンジンを切る前にシガーソケットから抜いてください。バッテリーの消耗や、故障の原因になります。

接続対象機器からコネクタをはずす際はコネクタ本体を持っておこなってください。 すると断線、故障の原因になります。

ヒューズの交換方法

本製品のヒューズが切れましたら、
電源プラグ先端のキャップを回してはずし、
市販の管ヒューズ2Aに交換してください。

*必ず定格のヒューズをご使用ください。定格の異なるヒューズをご使用になると火災や故障の原因となります。ヒューズが切れた場合は、指定のヒューズ(2A・φ5mm×20mm)に交換してください。



*本製品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、燃棄する時は各自法律の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。

ご使用方法

カーアラームを受信できる状態にします。

クルマのエンジンをかけ、カーアラームを受信できる状態にします。
※設定時はなるべく小さな音量に設定してください。

カーアラーム

FM
88.0 MHz

※4chから選べます。

カーアラームの周波数を88.0/88.2/88.4/88.8MHzの4chからFM放送を選んでいない周波数を選びます。

※カーアラームはオートチューニング機能を使用せず、必ずマニュアルモードで設定してください。
※市街地や、別の地域に移動した場合、選んだFM周波数でFM放送を受信してしまうことがあります。
その場合は、放送を受信していないFM周波数を再度お選びください。
※音声の飛びや途切れ、ノイズが発生した場合は、影響の少ないFM周波数を再度お選びください。

本製品とiPhone/iPod/iPad(Lightning端子搭載機種)を接続し、シガーソケットに接続します。

! Lightningコネクタは精密パーツです。着脱の際はコネクタ本体を持って慎重におこなってください。使用、保管時は衝撃や曲げ、圧力などをかけないでください。
破損、故障などの原因となります。

Lightningコネクタ内部が汚れていないか点検してください。ホコリなどが詰まっていると、通信不良の原因になります。



※本製品に電源スイッチはございません。本製品をクルマのシガーソケットに接続している状態では、常にFM電波を受信しています。ご使用にならない時には必ず、本製品をシガーソケットより抜いてください。

*ケーブルは、車内の灰皿やドアなどにはさんだり、引っ掛けないようにしてください。断線、接触不良の原因になります。

周波数切替スイッチを押して、本製品の周波数をカーアラームと同じ周波数に設定してください。

周波数選択スイッチを押すとLEDの点灯が移動し、周波数が切り替わります。

バスブーストスイッチで3段階の重低音をお楽しみください。

バスブーストON(1・2・3)で、LEDが点灯します。バスブーストスイッチを押すと、1・2・3・OFFと切り替わります。
音量はカーアラームのボリュームを調整してください。

OFF → ① → ② → ③ バスブーストスイッチ

使用後は、各機器を本製品からはずしてください。
その後、本製品をシガーソケットからはずしてください。

*ケーブルを持った時にコネクタをもって取るのはしてください。
断線、故障の原因になります。

